

平成21年度決算報告

平成21年度の大豊町の決算について報告します。皆さんの納めた税金が、この1年間どのようなように使われたか、確かめてみましょう。

一般会計 (教育や福祉、道路整備など行政の基本的な会計)

歳入
47億5,395万円
—平成20年度41億2,013万円
対前年度比 +6億3,382万円

歳出
45億1,416万円
—平成20年度40億6,275万円
対前年度比 +4億5,141万円

町税 7.8% 3億6,877万円	使用料・手数料、財産収入など 7.8% 3億6,943万円	地方交付税など 54.8% 26億699万円	国・県補助金など 21.1% 10億276万円	町債 8.5% 4億600万円				
☆年収 自分たちで賄えるお金		☆親からの仕送り 全国どこに住んでいても暮らすことができるようにするためのお金	国・県から目的に対して補助されたお金	☆ローン 国や銀行からの借入				
人件費 16.5% 7億4,473万円	物件費 11.5% 5億1,867万円	扶助費 3.9% 1億7,687万円	公債費 20.1% 9億660万円	補助費など 13.9% 6億2,548万円	繰出金 11.7% 5億2,980万円	積立金 4.3% 1億9,497万円	建設事業(災害含む)・維持修繕費 18.1% 8億1,704万円	次期繰越金
☆食費 (議員報酬や職員の給与・手当など)	☆光熱費・衣料費 (消耗品・光熱水費・通信費など)	☆医療費等	☆ローンの返済 (内繰上償還金1億3,941万円)	☆町内会費 (城北広域行政事務組合負担金や、各種団体への補助金、出資金など)	☆仕送り (特別会計への繰出金 ※後期高齢者医療負担金含む)	☆預貯金 (基金積立)	☆車の購入費・家の修繕費 (道路・給水施設・建物などの整備)	

私たちの生活に置き換えると…

私たちの生活に置き換えると…

平成21年度決算に見る台所事情

歳入を見てみると、町税や財産収入など町が独自で確保できた財源は、全体の約15%で、残りはすべて国や県からの仕送りと町債(ローン)となっています。

なかでも歳入全体の約55%を占める「地方交付税」は、配分の基準となる人口などが減少しているため、今後の増加は期待できず厳しい状況が予想されます。

歳出を見てみると、過去に行った建設事業などのローン返済である公債費が歳出全体の約20%を占めています。

建設事業では、国の経済対策などの実施により、前年度より約2億円増の約18%、補助費等は、子育て関係補助金、定額給付金事業などの実施により、約1億円増の約13%となっています。

この結果、町の台所事情は年収の約4.9倍ある親からの仕送りとローンで1年間の生活を賄っていることとなります。



積立基金(町の預貯金等)残高

財政調整基金	7億4,563万円
減債基金	5億868万円
財政健全化基金	11億6,426万円
福祉基金など	2億314万円
計	26億2,171万円

(平成22年5月31日現在)
※定額運用基金や特別会計の基金は含みません。

平成21年度の主な事業 (20年度からの繰越事業含む)

大豊町中学校舎など耐震補強工事	4,859万円
簡易給水施設整備工事	1億8,278万円
町道改良工事など	7,443万円
災害復旧工事	2,313万円

健全化判断比率 (財政の健全度)

健全化判断比率	大豊町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%	40.00%
実質公債費比率	10.3%	25.00%	35.00%
将来負担比率	5.4%	350.00%	

- ➡ 一般会計の赤字額の程度を表しています。
- ➡ 全会計の赤字額の程度を表しています。
- ➡ 町が返済した借金の返済率を表しています。
- ➡ 町が将来負担する可能性がある実質的な負債が、どのくらいあるかを表しています。

資金不足率	大豊町	早期健全化基準	財政再生基準
簡易水道事業特別会計	—	20.00%	

- ➡ 企業会計の悪化の度合いを表しています。

特別会計 (特定の収入でその支出が賄えるもの)

会計名	歳入	歳出	歳入のうち一般会計からの繰入金
国民健康保険	7億9,460万円	7億8,697万円	7,503万円
簡易水道事業	1億6,562万円	1億6,561万円	1億876万円
老人保健	1,066万円	1,066万円	0円
介護保険	7億2,346万円	7億893万円	1億950万円
後期高齢者医療	9,337万円	9,337万円	4,658万円
計	17億8,771万円	17億6,554万円	3億3,987万円

☆特別会計の収入源である保険料や使用料が足りない場合、公益性を維持するために、一般会計から補って不足分を賄います。平成21年度は、5会計合わせて約3億3千万円を繰り入れました。